

平成18年度 全国中学校体育大会 第36回全国中学校バスケットボール大会

個人トータル表

1回戦
 平成18年8月19日 10:50 開始
 春野総合運動公園体育館 B 2B2

		クォーター																		
津軽	53	{	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="padding: 0 10px;">4</td><td style="padding: 0 10px;">第1</td><td style="padding: 0 10px;">13</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">13</td><td style="padding: 0 10px;">第2</td><td style="padding: 0 10px;">7</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">12</td><td style="padding: 0 10px;">第3</td><td style="padding: 0 10px;">10</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">17</td><td style="padding: 0 10px;">第4</td><td style="padding: 0 10px;">16</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">7</td><td style="padding: 0 10px;">延長</td><td style="padding: 0 10px;">8</td></tr> </table>	4	第1	13	13	第2	7	12	第3	10	17	第4	16	7	延長	8	54	東海大四
4	第1	13																		
13	第2	7																		
12	第3	10																		
17	第4	16																		
7	延長	8																		
(青森)				(北海道)																

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	馬場 貴徳	7	0	3	1	5	* 4	須田 侑太郎	7	0	1	5	0
* 5	蛭名 涼	16	1	5	3	3	5	川崎 拓実	0	0	0	0	1
* 6	木村 悠佑	12	2	3	0	1	* 6	永井 裕也	11	0	5	1	0
* 7	寺嶋 恭之介	16	4	2	0	2	* 7	寺内 隆浩	9	1	3	0	2
* 8	太田 康平	2	0	1	0	1	8	村上 翔太	0	0	0	0	0
9	木村 優貴	0	0	0	0	0	9	中村 太祐	10	2	2	0	1
10	森 功次	-	-	-	-	-	10	廣澤 柀人	-	-	-	-	-
11	川村 貴司	-	-	-	-	-	11	小田 龍之介	3	0	1	1	0
12	小山 千陽	-	-	-	-	-	* 12	平野 哲朗	14	0	6	2	1
13	木村 啓太郎	-	-	-	-	-	13	志水 一希	-	-	-	-	-
14	工藤 駿	-	-	-	-	-	14	江藤 淳哉	-	-	-	-	-
15	齋藤 大昂	-	-	-	-	-	* 15	渡部 秀一	0	0	0	0	2
16	間宮 朋央	-	-	-	-	-	16	石塚 匠	-	-	-	-	-
17	長谷川 優太	-	-	-	-	-	17	平良 彰大	-	-	-	-	-
18	神 拓磨	-	-	-	-	-	18	大澤 航平	-	-	-	-	-
監督	須々田 秀美	/	/	/	/	-	監督	小林 潔	/	/	/	/	-
合計		53	7	14	4	12	合計		54	3	18	9	7

主審： 竹島 則夫 (高知)

副審： 山内 正隆 (長野)

戦評	記事者	岩川 淨晃	所属
----	-----	-------	----

Eリーグ1位の津軽中とDリーグ2位の東海大第四中の対戦。津軽中は東海大第四中の#4に対しボックスワン、東海大第四中はハーフコートマンツーでスタート。

1Q、東海大第四中はチェックの早いDefで、津軽中を4点におさえ、ハーフコートの4対4を効果的に攻め、主導権を握る。
 2Q、津軽中のボックスワンが機能し始めたところからリズムに乗り、#7の3P・#5のカットインなどで、1Qの9点差を3点差に縮め2Qを終了する。
 3Q、東海大第四中#7の攻守にわたる活躍で、リードを広げるが、津軽中の3Qラスト2分からのオールコートマンツーをきっかけに#7の3Pなどで、東海大第四中の1点リードで3Qを終了する。

4Q、東海大第四中#4のスティールからの速攻で、点差を広げるが、津軽中の#7・#5・#6の3Pなどで一気に逆転し、5点差のリードを奪う。東海大第四中#9の3P・#4のフリースロー2本で同点となり延長戦に突入する。

延長戦、津軽中#5の個人技で得点を重ねる。一方、東海大第四中も4対4を攻め、#6・#12・#7の得点で2点差となり、津軽中の5ファウルで、東海大第四中がフリースローを決め4点差とする。津軽中#6の3Pで1点差とするが、53-54で東海大第四中が2回戦進出を決めた。